

# Olive News

オリーブ 便り



基本理念 患者さんの権利を尊重し、良質・安全な医療を提供するとともに、医学の教育・研究を推進し、医療の発展に寄与します。

## 「香大病院Radio」を開設しました。

香川大学医学部附属病院

香川大学医学部附属病院では、「香大病院の魅力をもっと知ってもらおう!」をコンセプトにこのたび「香大病院Radio」を開設いたしました。

香川大学医学部附属病院は、昭和58年に香川医科大学医学部附属病院として開院し、地元三木町をはじめ香川県の皆さまと一緒に歩み続けて、今年で42年目を迎えます。

当院は県内1つしかない大学病院、特定機能病院として高度先進医療を担ってまいりました。その一方で、「大学病院というと敷居が高い」や「利用づらい」といった声を聞くこともあります。また、「香大病院にはどのような職種の方がいるの」「どのような治療が受けられるの」といった質問をいただくこともあります。

そこで、当院のことをもっとよく知ってもらいたいという思いから、この「香大病院Radio」を開設することになりました。

第1回目は香川大学医学部附属病院 門脇病院長と吉本興業の香川県住みます芸人として活躍している梶剛さんに出演いただきました。

今回は、門脇病院長に普段は聞くことのできない香大病院についてのお話を聞いたり、患者さんから頂いた心温まるエピソードをご紹介します。

こちらは、香川大学医学部附属病院公式YouTubeチャンネルにて配信しています。また、香川大学医学部附属病院公式LINEにご登録いただければ、配信のお知らせについても受け取ることができます。



香大病院 YouTube 公式アカウント



香大病院 LINE 公式アカウント

ケーブルTVで放送中

イキイキさめき健康塾  
香川大学医学部附属病院 医療セミナー

詳しくはこちら



- 6月のテーマ 手の痺れ ～小さな創で治しませんか?～
- 7月のテーマ 痛み止めが効かない頭痛 -脳脊髄液漏出症について-
- 8月のテーマ 女性内視鏡外来(予定)

## 「香川の未来を守る、命の砦」

香川大学医学部附属病院 救命救急センター長 河北 賢哉

令和7年4月より救命救急センター長を拝命いたしました。私は、香川医科大学を卒業後30年間、香川県内の医療機関で脳疾患を中心とした救急医療に携わってきました。救命救急センターは救急医療の“最後の砦”と位置付けられています。確かに我々は救命のプロ集団ですが、私の考える救命救急センターは、困っている人がいればさっと手を差しのべることができる“静の医療”から、突然倒れた人を劇的に救命できるような“動の医療”まで全ての医療を提供できることを目指しています。

全国的に救急搬送件数が増加の一途をたどり、香川県も搬送困難事案が急増しています。救急医療を必要とする傷病者に適切な医療が提供できないことはあってはならないことです。簡単なことではありませんが、香川大病院の全診療科、全診療部門のご協力のもと、この難題に立ち向かっていきたいと考えています。また、香川メディカルコントロール協議会を中心とした香川県救急医療体



制、香川県立中央病院と連携した香川県ドクターヘリ事業、大規模災害対策においても県や各医療機関、消防機関と連携し、より良い救急医療・災害医療体制を構築し、香川の未来を守っていきます。

## 「皆さんの心の中の存在でありたい」

香川大学医学部附属病院 看護部 看護師長 山ノ内 悠子

令和7年4月1日付けで南病棟7階看護師長を拝命しました。南病棟7階は血液内科、膠原病・リウマチ内科、総合診療科、麻酔・ペインクリニック科を有する混合病棟です。新しい役割を担うこととなり、まずは個々の患者さんやスタッフのことをより知り、心理的・身体的安全性の高い職場を目指すことを考えております。当病棟は免疫機能の低下している患者さんが多く入院されており、コロナ禍以降も引き続き面会制限を行っております。長期的な治療が必要で入院を繰り返される方も多く、心細い患者さんや不安なご家族への寄り添いが重要になるため、患者さんに関わるスタッフが心身共に健康で、かつ笑顔で安全に医療を提供することが大切です。患者さんの心の支えとなれるような看護師の育成に日々努めてまいりたいと思っております。

社会の生活様式が変化し時代が多様性となってきているいま、看護もさらなる変革期にあります。治療上ダメなことを禁止とするのではなく、その方の大事にしたい部分、譲れないことをある程度許容できる、そんな支援をおこなっていくことが多様性の時代には必要だと日々の看護を行っていて感じているところです。先日患者さんより病棟看護師に向けてのお手紙をいただきその中にはこう記され



ていました。「患者さんに向き合い、寄り添い、話しかけるとときには徹底して心の奥底から思いやりのある言葉で話しかけてくれる」私たちの日ごろの関りがうれしい言葉として返ってくるということは私たちにとっても活力になります。治療をしながら生活をしている患者さんに寄り添える看護を提供することが私たちの使命であると思っております。

不安や重圧も感じますが、さらなるチャンスだと思い学びの場を与えて頂いたと感謝し病院ならびに患者さんに貢献できるよう努めてまいりたいと思います。スタッフとともに成長し、安全な病棟運営が行えるよう頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

## 新任挨拶

香川大学医学部 事務部長 前川 豊弘

このたび医学部事務部長を拝命いたしました前川と申します。前任職は大学本部の地域創生推進部長で、産官学連携、知的財産、共同研究等、研究インテグリティ、大学市民公開講座、リカレント講座などを担当していました。産官学連携においては、人材育成と定着、地域社会の発展に寄与することを目的とした県内の高等教育機関・産業界・自治体の産官学ネットワークである「大学地域共創プラットフォーム香川」を担当して、香川県が抱える諸課題に取り組めたことは、地域社会の中で香川大学が果たすべき役割や立ち位置を再認識する上で、よい機会になりました。医学部勤務は、平成15年から平成28年までの13年間で病院調達、入院係、外来係、地域医療連携と渡り歩き、3年間の大学本部での広報を担当後、令和1年から令和2年の2年間医事課長として勤務いたしました。コロナ禍の対策に迫られた医事課長時代であったと記憶しています。4年ぶりの医学部勤務で、医療を取り巻く環境の変化に驚いているところであります。

昨今の病院を取り巻く環境は、光熱費高騰、人件費・委託費増などで大変厳しい財政状況ではありますが。しかし、医学部全体の教育・研究・診療・地域貢献のアクティビティを下げることなく、構成員全員が高いパフォーマンスを発揮でき



るような環境整備に尽力したいと考えています。また、医学部事務部全員の一人一人が目的意識をもって、前例にとらわれずに業務に取り組めるようにもしていきたいとも考えています。医師の働き方改革の推進、香川県や自治体・地域の医療機関と連携した医療機能分化の推進及び安定的な医療サービスの提供、多職種連携によるタスクシフトの推進、医療DXによる業務効率化等の課題は山積していますが、取り組めることを粛々と進めていくしかないものと考えております。全力を尽くして参りますのでご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

## 新任挨拶

医学部医事課 課長 尾崎 真嗣

このたび、4月1日付で医事課長を拝命いたしました尾崎と申します。

これまで私は、病院再開発に伴う契約・移転関連業務に携わり、直近では医療安全管理部において患者さんからのご意見への対応などに従事してまいりました。

医事課は、診療報酬請求をはじめ、カルテの精度管理や医療情報システムの運用管理など、非常に多岐にわたる業務を担っております。着任してまず感じたのは、想像以上に各職員の業務量が多く、さまざまな課題に日々向き合っているということです。そんな中でも、職員一人ひとりが真摯に、そして全力で業務に取り組んでいる姿には、



学長杯スポーツフェスティバル 2024



深く頭が下がる思いです。時にはワークライフバランスが心配になるほどの熱意で、日々奮闘しています。

私自身の趣味はソフトバレーボールで、香川大学職員を中心とした『あぐる』というチームに所属しています。これは、私の尊敬する先輩が11年前に立ち上げた歴史あるチームで、これからも大切にしながら活動を続けていきたいと思っております。

今後の目標といたしましては、適正な診療報酬請求を確保するとともに、職員一人ひとりが健康で充実した日々を送ることができるよう、働きやすい職場づくりに微力ながら尽力してまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 卒後臨床研修センターベスト指導医を表彰しました

香川大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター

卒後臨床研修センターの研修医によるベスト指導医の投票を行いました。令和6年度第一回のベスト指導医は、内分泌代謝内科の吉村 崇史(よしむら たかふみ)先生です。以下に投票のあった先生方をご紹介します。今後とも研修医へのご指導をよろしくお願いいたします。



吉村 崇史 先生

令和6年度 優秀指導医一覧

五十音順

|       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 赤井 真優 | 石田 智也 | 香川 聖子 | 小林 俊博 | 伊達 直人 | 濱田 康宏 | 坊岡 阿紀 | 安田 真之 |
| 浅野 栄介 | 植村 直哉 | 形見 祐人 | 穴戸 肇  | 中條加奈子 | 東谷 雅人 | 松井 崇矩 | 山口幸之助 |
| 安藤 恭久 | 牛尾 友亮 | 河北 賢哉 | 志賀 崇史 | 土肥洋一郎 | 平瀬 公威 | 溝口 仁志 | 山口 智也 |
| 池内真由美 | 大内 陽平 | 川北 梨愛 | 末澤 優  | 戸田 雄太 | 福長 健作 | 三野 利奈 | 山口 勇将 |
| 石川 亮  | 大川 健太 | 喜田真里奈 | 武田 敏宏 | 飛梅 淳  | 福盛 勇介 | 宮井 翔平 | 山本隆太郎 |
| 石川かおり | 大西 啓右 | 北本 昌平 | 竹林 玄太 | 中島 崇作 | 福家 典子 | 宮本 沙美 | 横田 崇之 |
| 井上 卓哉 | 大屋 貴明 | 絹笠沙耶香 | 田代 康平 | 新田絵美子 | 藤田 晴之 | 村尾 光優 | 吉村 崇史 |
| 伊吹 英美 | 岡部 悠吾 | 小塚 和博 | 田中 賢一 | 則兼 敬志 | 藤田 直樹 | 森本 絢  | 渡邊 直樹 |

## 令和7年度 新研修医をよろしくお願いたします!

香川大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター

今春、医科24名・歯科3名の新研修医を本院に迎えました。多職種スタッフのご協力の下、5日間のオリエンテーションでは、医療安全をはじめ、医療倫理、メンタルヘルス・医療保険制度・働き方等に関する講義を受講し、また採血等の実習にも積極的に取り組んでいました。

臨床研修において、厚生労働省が到達目標としている医師としてのプロフェッショナリズムとは、社会的使命と公衆衛生への寄与、利他的な態度、人間性の尊重、自らを高める姿勢です。新研修医達は、これらの修得を目指し不安と緊張感を感じながらも、各病棟・診療科での研修をスタートしています。

現代の社会ニーズを踏まえ、地域社会に必要と



される医師育成に繋がることを使命として、引き続き努めてまいります。つきましては、皆様方には研修医育成へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 新看護職員紹介

香川大学医学部附属病院 看護部

令和7年度採用の看護職員72名です。今年度から集合オリエンテーションを短縮し、4月7日からは各部署で先輩看護師の指導のもと頑張っています。看護の仕事に誇りを持ち、患者・家族から信頼される看護が提供できるよう同期と共に支え合い、成長していきたいと思えます。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



編集委員会 (50音順)

(2025年3月現在)

岡内(外来)、岡野(副病院長)、寒川(総務)、小坂(薬剤)、近藤(医事)、多田(検査)、田中(病棟)、筒井(医療支援)、保科(管理)、森(看護)、門田(放射線)、横井(医療情報)〔委員長 門脇病院長〕